

西暦 2025 年 9 月 21 日

重度精神疾患標準的治療法確立事業のデータの利活用に関する研究事業
研究経過／終了報告書／成果報告書

重度精神疾患標準的治療法確立事業のデータの利活用に関する研究事業
研究利活用委員会 委員長殿

所属医療機関 国立病院機構琉球病院

申請者 久保 彩子

重度精神疾患標準的治療法確立事業（医療観察法データベース事業）において収集されたデータを用いて
行う研究について、

- ☐ 継続中につき、経過を報告します。
- ☒ 終了したので、結果を報告します（終了後の成果報告の予定 ☒あり ☐なし）。
- ☒ 終了後に成果を公表したので、報告します。

申請 番号	MTSA-010	研究 課題名	医療観察法通院処遇の実態把握と課題に関するアンケート調査
研究結果（経過）： 医療観察法対象者の通院移行後の予後に関連する退院前因子を明らかにすることを目的として、令和 5 年度に実施した全国の指定通院医療機関 697 機関へのアンケート調査により得られた通院処遇対象者の情報と、医療観察法入院データベースから得られた情報との連結が可能であった 103 例について多変量解析を行った。その結果、退院時社会復帰関連指標が通院移行後の精神保健福祉法入院や指定通院医療機関が感じる治療や支援の困難さとの関連が認められた。			
上記公開に際しての希望： ☒ すぐに公開してよい。 ☐ 年 月以降に公開してよい。 ☐ その他（ ）			
研究利活用委員会に未報告の研究成果公表実績（学会発表、論文など）： ・厚生労働科学研究費補助金（障害者政策総合研究事業（精神障害分野））「医療観察法における退院後支援に資する研究」令和 5 年度～令和 6 年度 総合研究報告書「通院処遇の実態把握と課題に関する調査とその解決策の検討」			

※事務局記入欄

初回申請	2023 年 8 月 14 日	初回承認	2023 年 12 月 27 日
------	-----------------	------	------------------